令和6年度 北海道東川高等学校 学校経営シラバス

校訓	美風慣行 自律創造	良い風、良い慣わし（美風）を実践し、生活そのもの（慣行）とする。自分でやり抜く（自律）気がまえを持ち、新しい発想、豊かな創造性で、社会に貢献する人間となる。	
学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他人の気持ちや考えを理解し、適切に行動する人材の育成 ○ 自ら目標を定め、その達成に向け主体的に努力する人材の育成 ○ 互いに高め合い、協働して社会に貢献する人材の育成 	【美風】 【自律】 【創造】	
スクール・ミッション	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて、主体的な進路の選択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成 ○ 地域（唯一）の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成 ○ 集団生活や特別活動等を通じて、自らの個性を伸長するとともに、豊かな人間性を身に付けた生徒の育成 		
スクール・ポリシー	育成を目指す資質・能力に関する方針 ○ 学ぶ意欲と東川mindの育成 【東川mind】 1 福祉mind (受容力、共感性、至誠) 2 Glocal mind (社会性、協働性、コミュニケーション力) 3 Challenge mind (主体性、行動力、創造力)	教育課程編成及び実施に関する方針 ○ 生徒が豊かな心・思いやりの心と自主自律の精神を持ち、互いを高め合う実践を推進する ○ 地域の支援を最大限に活用し、進路希望の実現を果たすとともに、地域社会へ貢献する人材を育成する ○ 個々の目標に向けた努力を支え、魅力ある教育活動を展開する	入学者の受け入れに関する方針 ○ 基本的な生活習慣が身に付いており、次の両方を満たす生徒 1 高校生活に明確な目標を持ち、意欲を持って学習に取り組む生徒 2 部活動及び特別活動、資格取得に積極的に取り組み、入学後もそれらの活動に意欲的に取り組む生徒
学校経営方針	◎ 生徒一人ひとりが自己実現に向けて生き生きと学び、逞しく生き抜く力を身に付けることができる学校づくりを推進する。 1 基礎学力の定着と学習意欲の向上を図り、個別最適な学びと協働的な学び、探究的な学びを実践する。 2 地域の教育資源を活用し、キャリア教育と国際理解教育を推進するとともに、地域と連携・協働しながら、地域社会に貢献する人材の育成に努める。 3 学校課題を明確にし、校内組織の活性化により解決を図るとともに、協働体制を確立させワークライフバランスの実現に努める。		
重点目標	1 学習や特別活動等に主体的に取り組む、自分の夢や目標を大切に、達成に向けて継続的に努力する生徒を育成する。 2 社会性を身につけ、自律的に行動し、他者を思いやることのできる生徒を育成する。 3 様々な人と関わり、自己の在り方や生き方について深く考え、社会で生き生きと活躍できる生徒を育成する。		

領域	育成する資質能力	中期目標	今年度の目標	目標達成のための実践項目（評価の観点）	主な取り組み				
					授業	特活等	その他	具体的な取組	
教育活動	学ぶ意欲	□基礎学力の定着と主体的に学ぶ意欲の育成	(1)基礎基本の徹底と学習習慣の確立	①基礎学力向上を目指した学習習慣の確立	○		○	授業改善、朝学習・補習・講習、家庭学習の指導、定期考査・到達度テスト・模擬試験等の結果分析、資格取得奨励、授業でのICT機器の効果的活用、ICT（ｽﾀｲﾌﾟ、googleｸﾗｳﾄﾞ）を活用した学習状況の把握、ICT環境の整備・充実、教務部通信	
			(2)生徒のやる気を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実践	①ICTを効果的に活用した個別最適な授業の実践 ②「主体的、対話的な深い学び」や「考える力を育む探究的な学び」を実現する授業実践・授業改善 ③「東川学」の内容充実及び検証・改善	○		○	指導と評価の一体化、校内研修、教科研修、評価の検証・見直し 東川学の計画作成と改善、福祉教育の実践、探究チーム、東川町との連携、地域連携、外部機関連携	
			(3)生徒の興味関心や進路目標に対応する教育課程の編成・実施	①魅力ある教育活動を実現するための教育課程の検証及び改善			○	授業評価、ｽｰﾙﾎﾟﾘｰﾝに基づく教育課程の見直し・検討	
	福祉mind 受容力 共感性 至誠	□多様性を尊重する豊かでたくましい人間性の育成 □健やかな心と身体の育成	(1)自他を理解しようとする姿勢の育成と望ましい人間関係を構築する力の育成	①福祉教育を基盤とした至誠（真心、思いやり）を尊び、自他を理解しようとする姿勢の育成 ②生徒会行事や部活動、ホームルーム活動等を通じた望ましい人間関係構築力の育成	○	○	○	「東川学（福祉探究）の実施」、福祉教育の実践、学校祭・体育大会等の取組を通じた育成、部活動、性教育講話	
			(2)いじめ撲滅に向けた取組の徹底	①いじめの早期発見、早期解決を図る組織的対応の確立			○	いじめ防止対策委員会の定期的開催、いじめアンケート・教育相談アンケートの実施、教育相談、SCの活用、生徒会による啓発活動	
			(3)多様化する生徒への理解の深化と教育相談体制の確立	①生徒理解を深めるための情報共有と教育相談の充実			○	教育相談、SC活用、面談週間、二者・三者面談、サポート委員会、校内研修、学年団・教科担任・顧問の情報共有、保護者や中学校との連携、町内協議会との情報共有	
	Glocal mind 社会性 協働性 コミュニケーション力	□社会性や様々な人々と協働する力の育成	(1)社会性の向上を図るための指導の徹底	①高校生としての身だしなみやマナー、公共の場におけるルールの徹底 ②授業規律の共通理解と指導の徹底 ③挨拶励行と礼法指導の工夫	○	○	○	「学校生活のきまり（掲示）」の策定、授業規律の徹底、全校集会、服装指導強化週間、挨拶運動等）、美化活動、アルバイト手続、生徒指導部により 「授業のマナー（掲示）」の策定、全職員による指導	
			(2)地域の教育資源（人材、環境、企業等）を活用した教育活動の充実	①学びの場を学校外に広げ、地域とともに学ぶ姿勢とコミュニケーション力の育成	○	○	○	「東川学」、地域巡検、インターンシップ、上級学校見学、ボランティア活動、地域人材による講演・講義、進路ガイダンス、国際理解教育、東川町との連携	
			(3)国際理解教育の推進	①留学生の積極的かつ組織的な受入や、派遣事業などの活用による国際交流活動の充実	○	○		留学生・海外見学旅行生受入、短期留学派遣、東川町との連携、Globeへの協力、	
			(4)学校安全の徹底と災害等に対する適切な対応	①避難訓練や各種講演会等の啓発活動等を通じた危機管理意識を高めるための取組の実施			○	○	ｽﾌﾞ安全教室、防犯教室、一日防災学校、避難訓練、環境整備・点検、
	Challenge mind 主体性 行動力 創造力	□自己実現を目指し、自己を伸ばせる力の育成	(1)主体性を育む各種取組の充実	①授業やキャリア学習、HR活動や各種行事等を通して、生徒自ら考え、意欲的に取り組む姿勢を育む。	○	○		授業、キャリア学習、各種行事、諸活動等を通じた育成、ボランティア活動、生徒会活動・委員会活動の活性化、生徒会によるInstagram	
			(2)生徒の進路希望を実現するためのキャリア教育の充実	②生徒の進路意識の高揚を図るための効果的プログラムの実施と情報提供の充実			○	○	進路ガイダンス（生徒・保護者）、進路講話、適性検査、インターンシップ、職場見学、進路通信、一日進路探究、外部機関連携
(3)挑戦する力の育成と失敗を許すことのできる心の醸成			③困難なことにも挑戦しようとする姿勢の育成			○	○	○	授業、部活動、生徒会活動、HR活動、キャリア学習、マラソン大会等各種行事、模擬試験や資格取得の奨励、外部組織への協力ボランティア

学校運営	信頼される学校づくり	□生徒を育てる力と組織力により信頼される学校づくり	(1)チーム学校（地域協働）としての教育の実践 (2)教育成果の周知・普及・広報	①地域や専門機関との協働や学校運営協議会の活用による教育活動の充実 ①授業公開やホームページ・学校だより等を活用した積極的な情報提供 ②学校説明会の充実と入学者の全国募集に向けた組織的広報活動の実施	○	○	○	P T A 活動、東川町との連携、学校運営協議会の運営、外部機関（リクルート、公設塾）との連携 公開授業週間、小中高や公設塾との連携、学校だより、ホームページ、生徒会によるInstagram 学校説明会、広報の組織化(管理職、分掌、ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ)、道外生受入の環境等の整備、東川町との連携
		□学校課題の共有及び課題解決に向けた協働体制の確立とワークライフバランスの充実	(1)魅力ある教育活動を実現する協働体制と持続可能な業務遂行 (2)自身の働き方に対する意識化とメンタルヘルスに配慮した職場環境	①学校課題の明確化と具体的な改善方策の検討・実施 ①自身の働き方の見直しと組織内における個業から協働への転換 ②健康診断・健康相談、日常的な面談の機会が確保され、定時退勤の設定や休暇のとりやすさなどに配慮された環境づくり		○	○	○
	□教職員の指導力等の向上		(1)教職員の研修機会の充実 (2)教育公務員としての服務規律の遵守の徹底	①授業力、生徒指導力等の向上や学校課題の解決を図るための校内研修の実施と各種研修への参加奨励 ①教育公務員としての服務規律の厳守に係る意識高揚			○	○